

# 教員免許状 更新講習

令和  
2年度

## 受講募集要項

令和4年3月31日迄に修了確認期限を迎える  
現役の教職員の方(採用見込等を含む)を対象に、  
選択領域18時間分の免許更新講習を開設します。

# 8.30(日), 9.6(日), 9.13(日) 開催

全3日

18時間

本講習は免許更新講習(全30時間)のうちの  
選択領域の講習『教科指導, 生徒指導そ  
の他教育の充実に関する事項』(計18時間)  
として設置しています。

「現代の教育事情1・2(計6時間)」及び「専  
門分野の演習(計12時間)」の受講をもって  
計18時間の講習とします。

履修を完了するには、講習終了後に本学  
より送付する「履修証明書」を添えて免許  
管理者(都道府県教育委員会)へ申請が必  
要です。

講座名: 美術工芸の体験と教材化 (選択領域 / 時間数: 18時間)

会場: 京都市立芸術大学 (京都市西京区大枝沓掛町 13-6)

開催日程: 2020年 8月30日(日)・9月6日(日)・9月13日(日) <全3日>

対象者: 小学校教諭(図画工作), 中学校教諭(美術), 高等学校教諭(美術及び工芸)

定員: 30名 (定員を超えた場合は抽選により決定します)

「専門分野の演習(計12時間)」において、A・Bの2コースからの選択とします。(裏面詳細参照)  
各コース15名を上限とするため、希望者多数の場合は抽選の上決定します。  
(新型コロナウイルス感染症防止対策として少人数での講座開催とするため)

受講料: 20,000円 (材料費、資料代等を含む)

\*内容・開催会場については、変更する場合があります。

## 申込のながれ

エントリー期間 ▶ 7月13日(月)10:00 ~ 7月22日(水)17:00

### ① エントリー

本学ホームページの「教員免許状更新講習」案内で上記申込  
期間に開設する申込フォームにて、必要事項(氏名・住所(書類送  
付先)・E-mail・電話番号・所属学校名・教諭/講師など・選択  
コース「A」または「B」)を入力の上、送信してください。



教員免許状更新講習の案内ページ

[https://www.kcua.ac.jp/general/  
menkyokoshin/art/](https://www.kcua.ac.jp/general/menkyokoshin/art/)

### ② 申込書類の提出

エントリー期間終了後、メールにて送付する「受講内定通知」にて受  
講予定内容を確認し、申込書類一式(「本人記入欄」と「証明者記入様  
式」様式は案内ページからダウンロードできます)を、通知する提出  
先へ期限までに郵送にてご提出ください。

申込書類の提出期限: 8月14日(金)

### ③ 受講料の振込

受講内定者には内定通知と同時期に「振込依頼書」を郵送します  
ので、所定の期限までにお支払いください。

振込の期限: 8月21日(金)

本講座は、新型コロナウイルス感染症の状況により、本学が実施できないと判断した場合は開催を中止します。また気象異常など不可避な理由によっても止むを得ず開催を中止する場合があります。なお中止となった場合は受講料を返納し、振替日程での実施はいたしません。何卒ご了承ください。

問合せ先

京都市立芸術大学 事務局 連携推進課 (事業推進担当)

〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町 13-6

TEL 075-334-2204 (平日 8:30~17:15)

E-mail public@kcua.ac.jp

京都市立芸術大学  
Kyoto City University of Arts

KCUA 140th Anniversary



京都とともに 芸術とともに

# 教員免許状更新講習スケジュール

会場：京都市立芸術大学（京都市西京区大枝沓掛町 13-6）

〈第1日〉8月30日(日)		〈第2日〉9月6日(日)		〈第3日〉9月13日(日)	
午前	午後	終日	午前	午後	
現代の教育事情 1 9:00~12:10 (休憩を含む) 30名 (受講者共通)	選択A 15名 〈専門分野の演習〉 <b>オランダ17世紀 絵画の魅力</b> [講義] 13:00~16:10 (休憩を含む)	〈専門分野の演習〉 <b>古典技法(テンペラ画)体験</b> [実技] 10:00~17:00 (休憩を含む)	〈専門分野の演習〉 <b>日本仏像史の 基礎知識</b> [講義] 9:00~12:10 (休憩を含む)	現代の教育事情 2 + 修了試験 13:30~17:30 (休憩を含む) 30名 (受講者共通)	
	選択B 15名 〈専門分野の演習〉 <b>中国絵画通史 —古代から近世を中心に—</b> [講義] 13:00~16:10 (休憩を含む)	〈専門分野の演習〉 <b>お山のお皿に景色を作る (木工・漆体験)</b> [実技] 10:00~17:00 (休憩を含む)	〈専門分野の演習〉 <b>京都芸大日本画 裸婦デッサンから 学ぶ「線」</b> [実技] 9:00~12:10 (休憩を含む)		

## 講座内容

### 受講者共通

#### 第1日 現代の教育事情 1

テーマに関する講義及びグループディスカッションを行います。

日時：2020年8月30日(日) 9:00~12:10(昼休憩を含む)

講師：飯田 真人 (美術学部総合芸術学専攻教授)

準備物：筆記用具

#### 第3日 現代の教育事情 2 + 修了試験

テーマに関する講義のあと、筆記による修了試験を行います。

日時：2020年9月13日(日) 13:30~17:30 (休憩を含む)

講師：飯田 真人 (美術学部総合芸術学専攻教授)

準備物：筆記用具

### 専門分野の演習

### 選択コース A

#### 第1日 オランダ17世紀 絵画の魅力

フェルメール、レンブラントなどが有名なオランダ17世紀絵画の、魅力あふれる作家や作品について学びます。

日時：2020年8月30日(日)  
13:00~16:10  
(休憩を含む)

講師：深谷 訓子  
(美術学部総合芸術学専攻准教授)

準備物：筆記用具

#### 第2日 古典技法(テンペラ画)体験

15世紀に油彩画の技術が確立される以前に絵画制作の主流であったテンペラ技法の体験を通して、単に図像だけではなく絵肌のあり様や顔料の美しさから喚起されることの中にある絵画表現の可能性に触れます。

日時：2020年9月6日(日) 10:00~17:00 (昼休憩を含む)

講師：児玉 靖枝 (美術学部油画専攻特任教授)

準備物：原寸大の下絵(A4サイズ、テーマは自由)、水彩筆(細密画筆、面相筆を含む。あれば4~6cm巾の軟毛刷毛)、ペーパーパレット(水彩用のパレット、絵皿数枚でも可)、ペインティングナイフ(プラスチックまたはステンレス製)、筆洗、雑巾、鉛筆、消ゴム、ボールペン

\*以下は大学で準備します。

描画材料(基底材、下地材料、顔料、テンペラメディウム材料、下絵用紙、トレース用紙等)

#### 第3日 日本仏像史の 基礎知識

日本の仏像について、如来・菩薩・明王・天などの形式別の特徴や、時代による様式の相違を学びます。

日時：2020年9月13日(日)  
9:00~12:10  
(休憩を含む)

講師：礪波 恵昭  
(美術学部総合芸術学専攻教授)

準備物：筆記用具

### 専門分野の演習

### 選択コース B

#### 第1日 中国絵画通史 —古代から近世を中心に—

長大な時空の中で生まれ、日本絵画にも大きな影響を与えてきた中国絵画の展開をたどり、鑑賞のポイントを紹介いたします。

日時：2020年8月30日(日)  
13:00~16:10  
(休憩を含む)

講師：竹浪 遠  
(美術学部総合芸術学専攻准教授)

準備物：筆記用具

#### 第2日 お山のお皿に景色を作る(木工・漆体験)

オリジナルデザインの「おやまのおさら」の形や木目を生かしてお皿に景色を作っていきます。木製のお皿を磨き、彫刻刀で模様を彫り、色漆を塗り込んで2枚のお皿を仕上げます。お皿の表面の景色と、盛り付けた時の景色を想像しながら制作します。

本漆を使用します。かぶれる場合がありますので、ご了承の上お申込み下さい。

日時：2020年9月6日(日) 10:00~17:00 (昼休憩を含む)

講師：大矢 一成 (美術学部漆工専攻准教授)

準備物：彫刻刀(丸刀、三角刀など)、新聞紙(朝刊2冊分)、空き箱(作品持ち帰り用/D25×W30×H4cm以上)、汚れても良い長袖長ズボンの作業着、エプロン、鉛筆、消しゴム、ティッシュペーパー1箱分

\*以下は大学で準備します。

漆塗り用具、「おやまのおさら」の木地(1人あたり2枚)、貸出用彫刻刀(持参用具の補足として用意します)

#### 第3日 京都芸大日本画 裸婦デッサンから 学ぶ「線」

本講座では本学日本画専攻での人体の課題に即し、対象を「線」によりとらえて作画を行う日本画表現の基礎的な解釈を、裸婦デッサンを通して学びます。

日時：2020年9月13日(日)  
9:00~12:10(休憩を含む)

講師：小島徳朗  
(美術学部日本画専攻准教授)  
谷内春子  
(美術学部日本画専攻講師)

準備物：デッサン用具一式

\*以下は大学で準備します。

ケント紙、イーゼル、カルトン